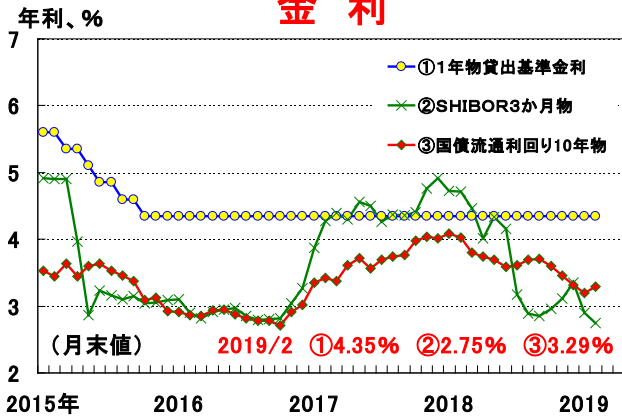


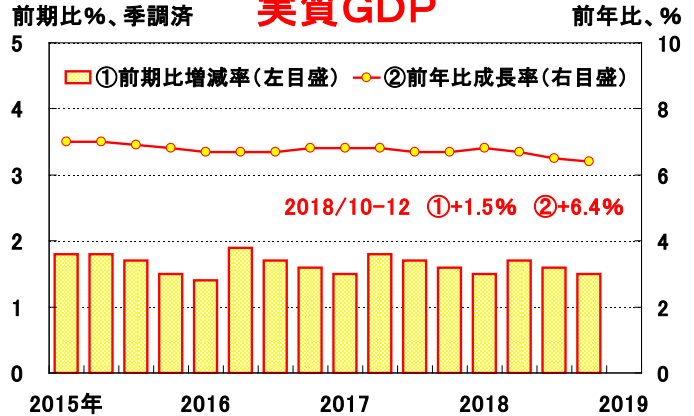
グラフで見る中国経済 2019年3月号(No. 118)

中国景気は緩やかに減速している。まず、企業部門では、2019年1月の通関輸出が前年比+9.1%と増加に転じたものの、2月の製造業PMIが49.9と3か月連続で中立水準の50を下回るなど、製造業の景況感は弱含みが続いている。次に、家計部門をみると、個人消費は低調に推移している。すなわち、1月の新車販売台数は前年比-17.7%と5か月連続で2桁減となった。また、2019年の春節期間(2月4日~10日)の小売売上高は前年比+8.5%(18年は同+10.2%)と伸びが統計開始(2005年)以来の最低水準を記録した。

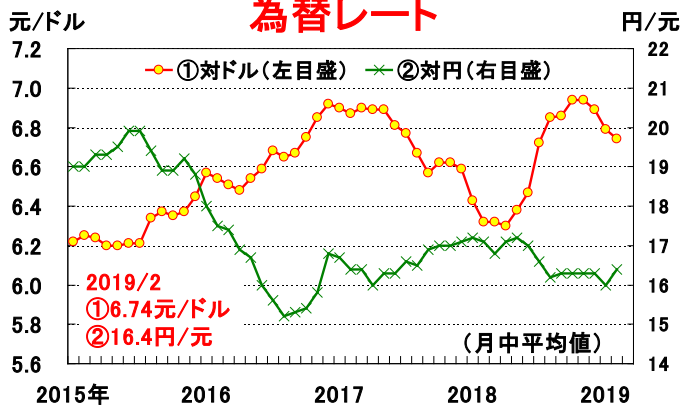
金利



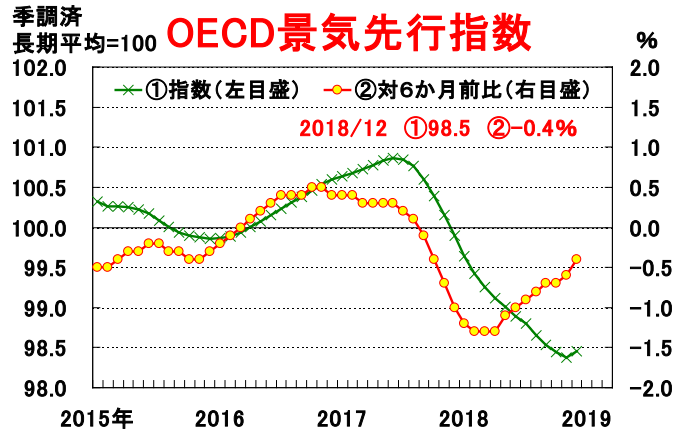
実質GDP



為替レート



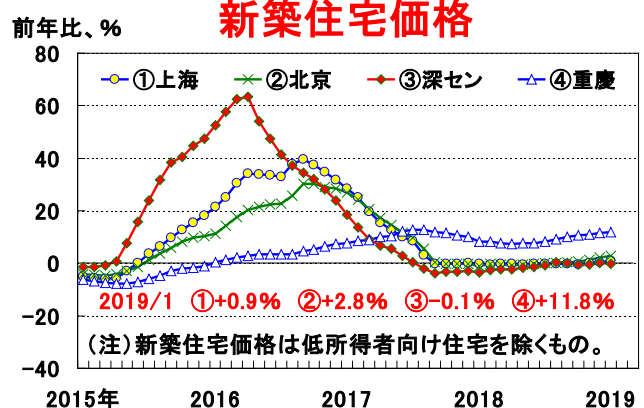
OECD景気先行指数



上海総合指数(株価)



新築住宅価格

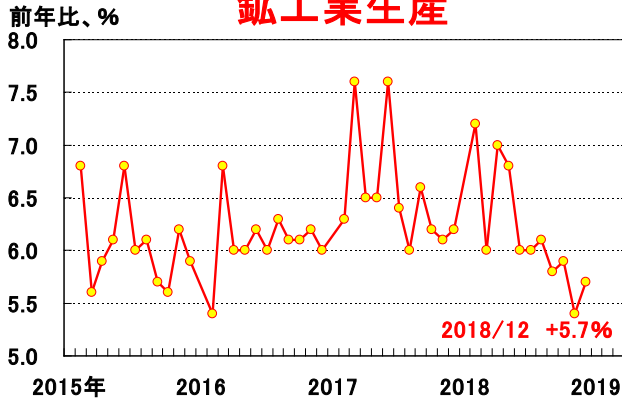


【今月のトピック:急速に広がるモバイル決済】 近年、中国のモバイル決済は急速に拡大している。2018年末、中国のモバイル決済の利用者数は5.8億人(17年末は5.3億人)に膨らんだ。中国のモバイル決済はインターネット通販の支払いに加えて、百貨店での買い物やホテルでの宿泊、配車サービス、最近においては、病院の支払いでも利用されるようになった。今やあらゆる物やサービスの支払い手段として使われている。スマートフォン(スマホ)の急速な普及に伴うスマホによるインターネット利用者の急増に加えて、クレジットカードやATM(現金自動預け払い機)といった従来型金融サービスの普及の遅れもその背景にある。

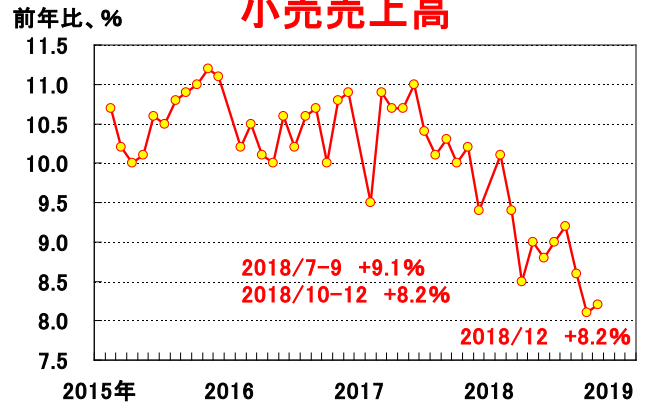
(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

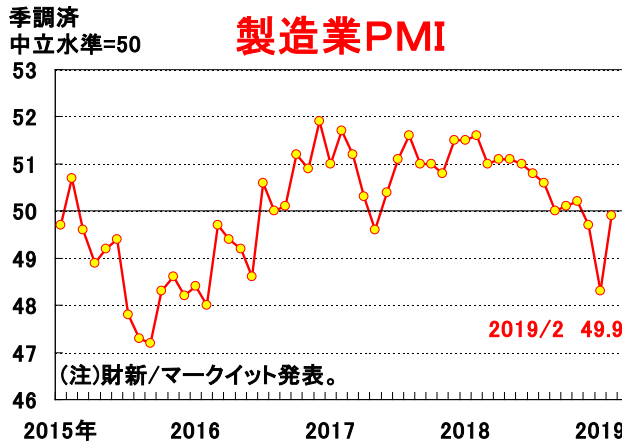
鉱工業生産



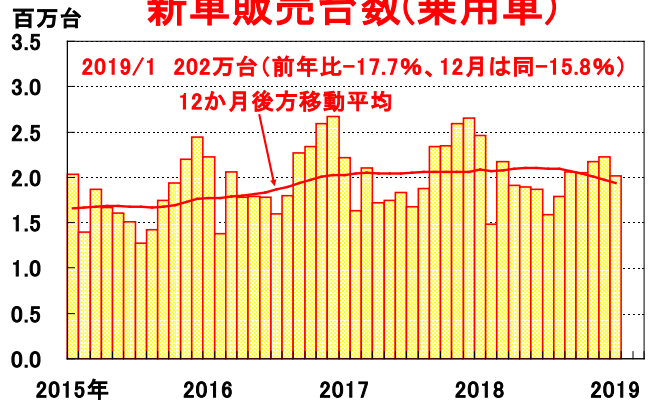
小売売上高



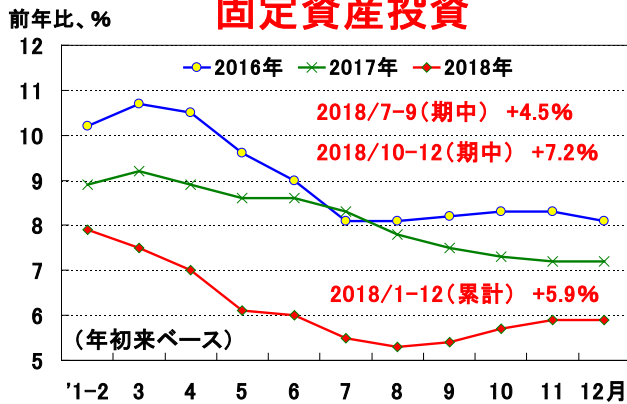
製造業PMI



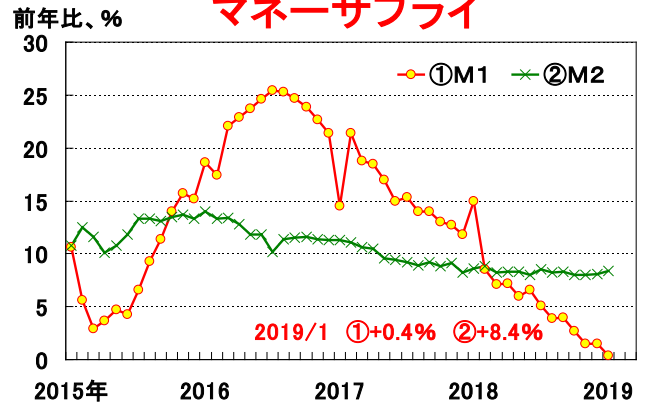
新車販売台数(乗用車)



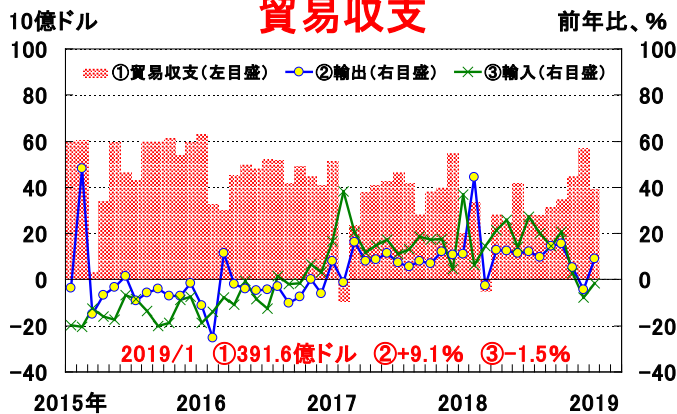
固定資産投資



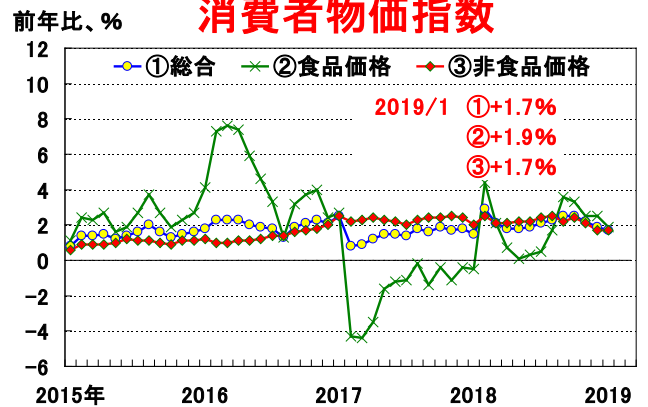
マネーサプライ



貿易収支



消費者物価指数



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽車工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。